



第44回岡山県学童軟式野球選手権
”牛窓シーファイトース” 初優勝
 全国大会に県代表として出場

特集……………2～3
 議案審議…4～7
 人事案件……………6
 請願審査……………7
 一般質問…8～15

市民の信頼と期待に応える議会に

6月定例会において、議長・副議長選挙が行われました。また、各常任委員会も新たなメンバーとなり、新体制がスタートしました。

就任あいさつ



議長
日下 敏久

新元号施行という新しい時代の幕開けの年に、この度、議長に就任させていただきました。身に余る光栄とともに、責任の重さを痛感しております。
人口の減少や医療・福祉の問題など様々な課題が山積するなか、二元代表制の一翼を担う市議会の

役割と責任は一層大きくなっていきます。
市民の皆様の声を市政に反映するためにしっかりと議論を重ね、適正な行政運営が行われているかを監視し、市議会と行政が緊張感を持ちながら、新しい時代に対応した持続可能なまちづくりに向け、進んでまいります。
そのためには、市議会が、市民の皆さんに信頼と期待をされるように、議員の皆さんとしっかりと話をしながら、手を結び、頑張つてまいりたいと存じますので、ご指導ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

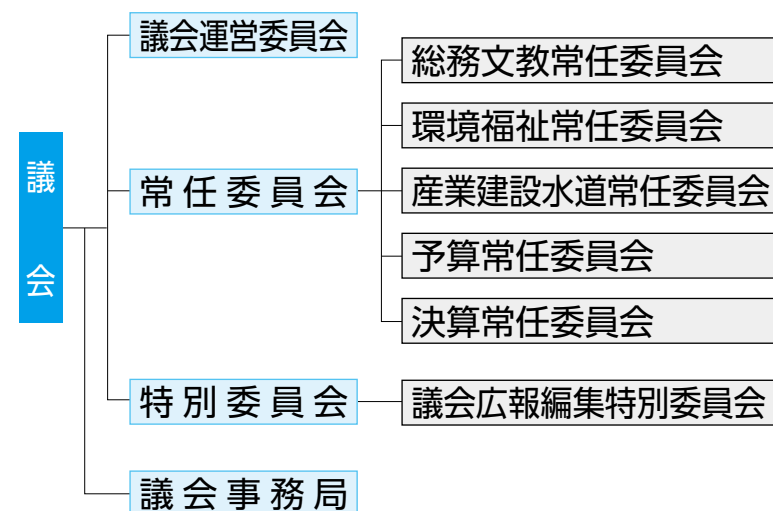


副議長
小野田 光

この度、副議長に就任させていただきました。
誠に光栄であり、その責務の重大さを痛感するところです。
令和という新元号の名にふさわしく、市民の代表である議員の和をもって、議長をしっかりと

補佐し、円滑なる議会運営に努めて参ります。
本市では、人口が減少し、少子・高齢化社会はすでに始まっています。その対応として、市長から各種の施策が提案されていますが、いずれも市民の皆様の理解なしでは進みません。
市民の声を反映し、活発な議論をしていく中で、適切な判断をしていきたいと考えております。
どうかご指導ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

議会構成図



会派別構成 (届出順)

日本共産党瀬戸内市議団 (2名)	団 長 厚東 晃央 幹 事 島津 幸枝
改革 (4名)	代 表 小谷 和志 幹 事 石原 芳高 日下 敏久 廣田 均
公明党瀬戸内市議団 (2名)	団 長 河本 裕志 幹 事 高間 直美
鼎の会 (2名)	代 表 角口 隼一 布野 浩子
瀬戸内市民の会 (4名)	代 表 小野田 光 副代表 原野 健一 事務局 平原 順二 馬場 政教
創流クラブ (2名)	代 表 竹原 幹 事務局 日下 俊子
会派に属さない議員 (2名)	岡 國太郎 室崎 陸海

環境福祉常任委員会



委員長 河本 裕志
副委員長 厚東 晃央
委 員 日下 俊子



委 員 平原 順二
委 員 石原 芳高
委 員 馬場 政教

総務文教常任委員会



委員長 角口 隼一
副委員長 高間 直美
委 員 竹原 幹



委 員 島津 幸枝
委 員 原野 健一
委 員 廣田 均

産業建設水道常任委員会



委員長 室崎 陸海
副委員長 布野 浩子
委 員 岡 國太郎
委 員 小野田 光
委 員 小谷 和志

予算常任委員会

議長を除く17議員

委員長 日下 俊子
副委員長 岡 國太郎

決算常任委員会

議長及び議会選出監査委員を除く16議員

委員長 廣田 均
副委員長 竹原 幹

議会選出監査委員

馬場 政教

議会広報編集特別委員会

委員長 小谷 和志
副委員長 布野 浩子
委 員 角口 隼一 高間 直美
厚東 晃央 小野田 光
馬場 政教

議会運営委員会

委員長 小谷 和志
副委員長 馬場 政教
委 員 角口 隼一 河本 裕志
竹原 幹 島津 幸枝
小野田 光 廣田 均

消防ポンプ車購入に 約7千500万円

問 災害特 殊水槽付 ポンプ車 の購入の ための議 案が提案 され、可 決した。

答 総重量が11・99トンであり、2000リットルの水を積載できる。

問 大きさと水の積載量は。

答 圧縮空気泡消火装置を取り付け、少量の水で、効果の高い消火活動ができるようになる。また、家屋や建物などに取り残された人を救出するための破壊救出器具を備える。そして、細い路地でもホースを容易に伸ばすことができる機能も整備する。



23年ぶりに購入するポンプ車(イメージ)

議員提案！ 瀬戸内市小規模企業者及び 中小企業者振興条例制定

～市を挙げて小規模企業・中小企業を元気に～

本市内の企業の大多数を占める小規模企業及び中小企業者の振興に関する施策推進のための基本となる事項を定める条例を議員発議で提案し、全会一致で可決した。

この条例は、市、小規模企業及び中小企業だけでなく、地域社会が一体となって推進するため、市をはじめ、市民、地域経済団体、大企業、金融機関などの役割や責務を全12条に明記している。

市民

小規模企業者・中小企業者の役割の理解、小規模企業者・中小企業者の発展に協力など

地域経済団体

小規模企業者・中小企業者の経営の安定及び向上の支援に積極的に取り組むなど

学校

教育を通じて、地域の産業について、人々の生活との関連を踏まえて理解が進むよう努める

学術研究機関

新商品・新技術開発等の支援など

市

小規模企業者・中小企業者の振興施策の推進、市民理解の促進、必要な財政上の措置など

地域全体で連携・協力

小規模企業者・中小企業者

経営基盤の強化・人材の育成・雇用環境の充実、市内の他の事業者との連携、地域社会への貢献など

金融機関

有益な情報提供、経営相談等の支援に努める、円滑な資金の調達及び経営の改善に協力など

大企業者

小規模企業者・中小企業者との連携など

山鳥毛特別展の観覧に 44万円

今秋、備前長船刀剣博物館で「一文字派と長船派の特別展」が開催される。子どもたちが市の文化財を観覧に行くためのバス借上げ料が計上された。これを削除する修正案が提出されたが、賛成少数によって否決され、賛成多数で原案どおり可決した。

〈討論〉

反対

授業内容が増加し、夏休みに登校日がある学校もある。そんな中で性急な予算付けには問題があるし、10台分という限られた人数分しか計上しないことも問題がある。観覧の機会は均等であるべきだ。

賛成

本市の誇る刀文化を子どもたちに伝える良い機会だ。学校側との協議の上進めていくとのことであり、一人でも多くの子どもたちに本市の誇る文化を見て感じてもらいたい。

令和元年第2回(6月)定例会 賛否の公表

議案名	議決年月日	採決結果	日本共産党 瀬戸内市議員	改 革	公明党 瀬戸内市議員	民進党	自由民主党	無会派	賛 成	反 対
議案第47号 令和元年度一般会計補正予算(第4号)	R1.7.9	原案可決	●	●	○	○	○	○	14	2

○=賛成 ●=反対 欠=欠席 一=議長職(議長は採決に加わりません)

※他の議案については、全員賛成

牛窓診療所跡地 利活用進む

平成28年3月で閉院した牛窓診療所を官民一体での交流拠点の整備・利活用するために、国の交付金を活用して、耐震補強などを市が実施した。

そして、この度、利活用事業を行う民間事業者が決定した。事業者が行う内部の電気設備と浄化槽の修繕に対し、補助金予算2千万円が計上され、可決した。

また、同時に、貸付料の減免についての議案が提案され、可決した。

問 利活用の計画内容は。

答 さまざまなイベントなどを行うとともに、カフェや物販など店舗の入居も予定している。

約4千600万円

牛窓東幼稚園大規模改造追加予算



園庭で遊ぶ子どもたち

建物の長寿命化に伴う計画のなかで、追加の工事予算が計上され、可決した。

問 当初の予算額に対して大幅な増額となった理由は、

答 安全対策のための屋外非常階段・外周ブロック塀や門扉の改修、断熱材の施工など、当初には予想できなかった費用増があったためである。

問 工事の日程は。

答 令和2年1月から開始し、6月に完成する予定である。

クリーンセンター
かもめの
重機購入に
約880万円

2台の重機ショベルによって廃棄物処理作業を行っていたが、1台が水没により使用不能となった。同等機種の中古車を購入する予算が計上され、可決した。

問 中古を購入する理由は。

答 新車は高額であり、リースでは耐用年数を考慮すれば割高となるため、中古車輛を購入する。

市営バスを3路線開設

約1千万円

11月からの予定で、新しく3路線が開設する予算が計上され、可決した。

問 詳細は。

答 大富―邑久駅線南回り・北回り、長船北線の3路線である。

問 地元との協議は進んでいるのか。

答 早い時期に、行政委員等と停留所の位置などの協議をする。

問 便数が増えるが、市民が乗り間違いないための方策は。

答 路線名をわかりやすく車体に表示する。



バスのラッピングデザインをする
邑久高校美術部

副市長人事

新副市長 田野 宏氏



前 岡山県観光連盟専務理事
(昭和32年生まれ)
任期：令和元年8月1日～
令和5年7月31日

前副市長の退任に伴い、新副市長を任命することについて、田野氏の所信を聞いたうえで審議し、同意した。

請願審査

●『自立支援医療（精神通院）』に入院を加える改善、及び、岡山県の心身障害者医療費助成制度の対象者に精神障がい者を加えることを求める「意見書の提出を求める嘆願書」が提出され、全会一致で採択し、国及び岡山県へ意見書を提出した。

●「種子法廃止に伴い岡山県の取り組みが後退しないように岡山県条例の制定を求める請願書」が提出され、賛成多数で採択し、岡山県へ意見書を提出した。

反対

種子法は稲・麦・大豆の3種だけで野菜等は入っていない。戦後の食糧安定供給のための法律である。時代に合わせるために廃止し、企業と連携していく新しい形を作るべきだ。

賛成

県が要綱等を整え、生産供給体制を維持しているとはいえ、将来のことを考えると不安だ。県で条例を制定したうえで、種子の生産体制を維持し続けるべきだ。

専決処分

●平成31年度補正予算（第3号）
約1億1千900万円
令和元年度に実施されるプレミアム付商品券関連事業の費用とクリーンセンターかもめの重機水没事故が起こり、早急に引き上げる費用を専決処分したことの承認を求める議案が提案され、賛成多数で承認した。

反対

重要な予算を、専決処分で済ますことに、議会として警鐘を鳴らす意味で不承認とする。

賛成

今回の場合は専決処分の範囲に該当し、妥当である。

〈 討 論 〉

※専決処分とは

本来、議会の議決・決定を経なければならない事柄について、市長が地方自治法の規定に基づいて、議会の議決・決定の前に自ら処理することをいう。

令和元年第2回（6月）定例会 賛否の公表

議 案 名		議 決 年 月 日	採 決 結 果	日本共産党 瀬戸内市議員		改 革			公明党 瀬戸内市議員		鼎の会		瀬戸内市民の会			創流 クラブ		無会派		賛 成	反 対	
				厚 東 晃 央	島 津 幸 枝	廣 田 均	小 谷 和 志	日 下 敏 久	石 原 芳 高	河 本 裕 志	高 間 直 美	角 口 隼 一	布 野 浩 子	小 野 田 光	原 野 健 一	平 原 順 二	馬 場 政 教	竹 原 幹	日 下 俊 子			岡 國 太 郎
承認第4号	専決処分の承認を求めることについて (平成31年度瀬戸内市一般会計補正予 算(第3号))	R1.6.27	承認	○	○	○	○	一	欠	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	欠	12	3
請願第3号	種子法廃止に伴い岡山県の取り組みが 後退しないように岡山県条例の制定を 求める請願書	R1.7.9	採択	○	○	○	○	一	欠	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	13	3
発議第6号	種子法廃止に伴い岡山県の取り組みが 後退しないように岡山県条例の制定を 求める意見書の提出について	R1.7.9	原案 可決	○	○	○	○	一	欠	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	13	3

○=賛成 ●=反対 欠=欠席 —=議長職(議長は採決に加わりません)

※他の議案については、全員賛成

一般質問

河本裕志（8ページ）

1. 高齢者の事故防止について
2. 防災について

廣田 均（9ページ）

1. 学童の安全について
2. 交通安全事故防止について
3. 学校教育の充実について
4. 長船学校給食調理場について
5. 災害への備えについて

小谷和志（9ページ）

1. 防災行政無線について
2. 新火葬場について
3. スポーツ公園等について
4. 高齢者等の見守りについて
5. 企業誘致について

厚東晃央（10ページ）

1. 学校施設の改善について
2. 子育て支援の充実について
3. 前島フェリーについて
4. 角口準一（10ページ）

角口準一（10ページ）

1. 子育て広場の整備について
2. 市有財産について
3. 人口減少対策について
4. 馬場政教（11ページ）

馬場政教（11ページ）

1. 歴史・文化、芸術の保存と継承について
2. 通学路の安全確保について
3. 工業団地について
4. 小野田光（11ページ）

小野田光（11ページ）

1. 太陽のまち創生総合戦略について
2. 公共施設再編計画について
3. ブロック塀について
4. 岡國太郎（12ページ）

岡國太郎（12ページ）

1. 野生のサル出没とその対策について
2. 児童、生徒の安全対策について
3. 人と地球にやさしいまちづくりについて
4. 主権者教育の充実と促進について
5. 山下俊子（12ページ）

山下俊子（12ページ）

1. 道路行政について
2. 小・中学生のSNS利用について
3. 布野浩子（13ページ）
4. 島津幸枝（13ページ）

布野浩子（13ページ）

1. 災害に強いまちづくりについて
2. 高齢になっても安心して住み続けられるまちづくりについて
3. 室崎陸海（14ページ）
4. 竹原 幹（14ページ）

室崎陸海（14ページ）

1. 瀬戸内市立美術館の整備について
2. 牛窓の観光ルートの開発について
3. 高間直美（15ページ）
4. 平原順二（15ページ）

高間直美（15ページ）

1. 子育てしやすい環境について
2. LGBT支援について
3. 邑久高校との連携について
4. 文化財を守りゆくためのプランについて
5. 長船学校給食調理場の今後のスケジューリング

長船学校給食調理場の今後のスケジューリング

1. 側線の外側に緑色を着色するグリーンベルトを3カ所施工、ポストコーンを4本設置している。
2. 現在の配送員1名、助手1名から配送員2名となり、また調理員等の人員体制についても増員が見込まれている。
3. 8月から調理、配送洗浄業務を民間事業者へ委託するため、業者選定を終え、契約を締結している。今後年間実施計画などの打ち合せ事務、調理等担当者会議など行い、2学期からの準備を進める。
4. 事業者は8月までに調理員、配送

事業者は8月までに調理員、配送

廣田 均

学童の交通事故防止対策は

通学路危険箇所の点検、安全指導を図る

問 学童の交通事故防止対策は、

教育次長

平成30年度に通学路の危険箇所の対策要望は59件あり、警察、道路管理部門、学校等関係機関で点検し、30件の対策を講じている。

学校では、登下校中の事故防止として、児童生徒等の発達段階に応じた指導を続けている。

交通安全教室では、横断歩道の渡り方、自転車の乗り方など実践的な学習に取り組んでいる。

産業建設部長

交通安全施設の設置は、転落防止柵を9カ所、道路の反射鏡を19カ所、区画線を18カ所、歩道のかわりに外

議案審議

人事案件

一般質問

小谷 和志

邑久・長船スポーツ公園の整備を

まずはトイレの整備を進めたい

問 邑久スポーツ公園の野球場は、トイレやバックスクリーンなどの整備を何度も求めてきたが、進んでいない。整備を進めていくべきではないか。

教育次長

邑久スポーツ公園の野球場は、利用者へのアンケートで防球ネット

教育次長

長船スポーツ公園の多目的広場は、山になったり、谷にな

たり整備が必要な箇所がたくさんある。整備をするべきではないか。

教育次長

長船スポーツ公園の駐車場は狭く、周辺も駐車するところがないなどの意見がある。駐車場や周辺道路の整備をするべきではないか。

教育次長

駐車場を含めて老朽化が進んでおり、全体で検討する必要がある。利用者の声に耳を傾けながら、計画的に整備していきたい。

議案審議

人事案件

一般質問

河本 裕志

高齢ドライバーの交通事故防止策は

国の動向を注視し助成制度を研究する

問 運転免許返納者への支援は、

危機管理部長

県警がおかやま愛カ

ードを発行している。市内で、タクシー運賃一割引や協賛店等で商品の割引等がある。

問 ブレーキとアクセルの踏み間違えを防止する安全装置設置

危機管理部長

交通事故が発生させないためにも、安全装置の有効性や助成制度を研究したい。

問 防災気象情報5段階の警戒レベルとは、

危機管理部長

市民がWeb上から情報を取得する方法は、

市のHPに避難情報や避難所情報。県のHPおかやま防災ポータルに、雨量や河川水位情報等の集計データが掲載されている。

水害・土砂災害について、市町村が出す防災気象情報と、国や都道府県が出す防災気象情報を、5段階 ^{※1} に整理しました。		
<避難情報等>		
警戒レベル	避難行動等	避難情報等
警戒レベル5	避難指示(緊急)	避難指示(緊急)
警戒レベル4	避難指示(警戒)	避難指示(警戒)
警戒レベル3	避難指示(注意)	避難指示(注意)
警戒レベル2	避難情報(注意)	避難情報(注意)
警戒レベル1	警戒情報	警戒情報

出典：内閣府ホームページ



厚東 晃央

問 小中学校の体育館にエアコンの設置を

答 できるための検討をしていきたい

問 小中学校のすべての教室に今秋までにエアコンが設置される。小中学校の体育館は、子どもたちの授業を行うときの暑さ対策も必要であり、災害時の避難所にもなるので、早急にエアコン設置をすべきではないか。

教育次長

体育館への設置については、検討する必要がある。建物の屋根や壁、断熱の対策など全体的な改修も必要であるので、建物の専門家の意見も聞き研究していく。

エアコンの設置は、多額の費用がかかるので、難しいが、できるところから検討していきたい。

問 春先の気温も高く、春の運動会でも熱中症になる子どもがいる。秋に運動会もある。ミスト送風機などをリースして、運動会での暑さ対策をとるべきではないか。

教育次長

水分補給の徹底やテントを設置することやミストシャワーの設置などで対応している。暑さ指数をはかる機器の購入を検討している。

教育長

子どもの安全が確保できるように、ミスト送風機などの購入やリースも検討していく。



エアコンの設置が望まれる体育館(邑久中学校)



東根市視察時のタントクルセンター



角口 隼一

問 屋内遊び場の整備の検討状況は

答 利用してもらええる整備をしたい

問 人口の減少は活力を低下させる。その意味で平成27年に山形県東根市の取り組みを紹介し、子どもたちの遊び場の整備についてお願いした。その際に屋外の遊び場も含めて、屋内の遊び場の整備についての検討をお願いしたが、現在の経過は。

市長

平成28年度に「みんなで作る瀬戸内市の子育て広場基本構想」を作成し、さまざまな事業を行ってきた。現在は環境面の整備として、邑久スポーツ公園冒険の森の整備計画を進め、屋外の遊び環境の整備を積極的に進めている。そして、屋内の遊び場についても、一体的に整備を検討する必要があると考えている。そのために専門的な知識を持った人材を公募によって確保し、市民のニーズに合わせた遊び場の整備をしている。

利用してもらええる整備をしたい

問 邑久駅西側と長船駅周辺から北側に広がる団地は整備から30年以上が経過し、多くの市民が暮らしている地区。これらの地区の価値を高め、今後も活用が進んでいくようにしていくことは、重要な課題であると考えるがいかがか。

市長

今後大きな課題になることは予想される。現在でも民間での再開発等も行われているので、住宅団地の価値を守り、高めるような支援策を今後検討していきたい。

馬場 政教

問 歴史・文化・芸術の保存と継承を

答 地域の方々と協議会を発足し検討する



証する。

問 旧町時代から歴史、伝統文化が町史として保存されている。継承活動が必要だが、どのように行うのか。

教育長

地域の方々とともに協議会を発足し、文化財保存活用地域計画を策定する。

市長

文化財を将来に伝えていく人づくりに着目し、文化行政を行う。

問 水路への転落防止はどのように行っていくのか。

産業建設部長

転落事故現場を消防本部と合同点検し、防護柵などの必要性を検討する。



信号機の無い危険な通学路

安全確保のため、今後も粘り強く要望する。

問 新たに工業団地を整備する予定があるのか。

企業誘致を、どのように進めるのか。

産業建設部長

新たな工業団地の整備に向け、当面は地区指定を空欄としながら進める。

教育次長

学校と協議し、各関係機関に要望を行う。

小野田 光

問 危険ブロック塀の対策は

答 早急に対応していく



問 ブロック塀が倒壊し、児童が死亡した大阪北部地震より1年経過したが、市当局の対応状況は。

総務部長

市が保有する185施設で点検、調査を行い、対応が必要な16施設が判明した。現在までに8施設が

対応完了し、未対応が8施設となっている。

教育次長

教育施設では、安全に問題ありと判断された施設が、4小学校、4幼稚園と確認。現在までに小学校1校が対応完了したが、他の施設は未対応となっている。

問 危険と危惧される施設については、何をあいても早急に対応すべきだ。

市長

国の補助金の有無にかかわらず、早急に対応していく。

問 公共施設再編計画は、全く計画通りに進んでいない。今後40年かけて施設数を半減しても340億円の財源不足が懸念されるが、また先延ばしにするのか。

市長

計画の実現には、市民の理解が必要であり、反省点も含めながら、丁寧な説明に努めていく。



岡 國太郎

問 太陽熱温水器設置への補助制度新設は

答 環境重視の理念から総合的に研究する

問 市の総合計画の基
本理念の第一に環
境重視が挙げられてい
る。その視点からも、
太陽エネルギーをより
効率的に利用でき、地
球温暖化の元凶ともい
える化石燃料を使わず、
かつCO₂も一切発生
させない太陽熱温水器
の普及を図るため、県

下の他市同様に補助金
制度を新設すべきでは。

市 長

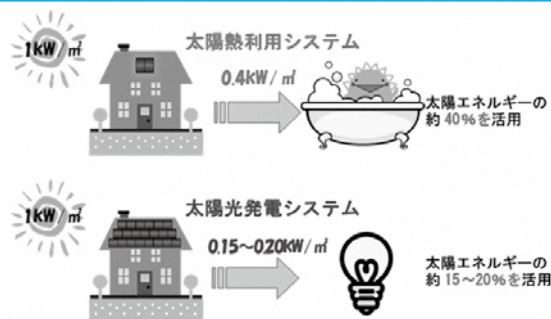
太陽光パネルの固定
買い取り制度の終了も
見据え、財源として地
域ファンド構築等の方
策も視野に入れ、環境
重視の施策を今後研究
していきたい。

ることになっている。

問 昨今の地方選挙に
おける無投票当選、
投票率の低下の現状を
打破する意味からも、
主権者教育の充実を図
るべきでは。

市 長

学校教育における主
権者教育の充実はもと
より、若い世代の人た
ちの地域活動への参画
が重要と考えている。
町内会単位の活動等に
積極的に関わりを持つ
ことで、地域への愛着
を育み、将来的に地域
の発展に寄与する人材
輩出につなげていきたく
と考えている。



出典：ソーラーシステム振興協会ホームページ

問 大津市で5月に起
きた交差点での保
育園児死亡事故を受け
た本市の対策は。

産業建設部長

当該事故を受け、瀬
戸内警察署および関係
部署で危険箇所の抽出
が行われ、本市として
対処すべき箇所は実施
し、県道に関しては、
県当局に強く働きかけ



日下 俊子

問 市道の白線の引き直しや草刈りを

答 優先順位をつけながら対応する

問 市道・農道の今後
の舗装計画は。

産業建設部長

限られた予算の中で
優先順位をつけながら
計画的に進めていきたく
い。

産業建設部長

白線の引き直しは、
要望をいただければ順
次対応する。
草刈りについては、
いただいた要望の中か
ら、優先順位をつけな
がら対応する。

教育長

問 小中学生のSN
S利用については、
2014年に統一ルー
ルを設けた。
それから5年が立ち、
社会の状況も変わって
きている中で、見直し
も必要ではないか。

時代の流れに応じて、
見直しが必要であると感
じている。

問 県教育委員会は、
今年度からいじめ
を匿名で相談できるア
プリ「ストップイット」
を導入したが、本市も
小中学校に導入しては
どうか。

教育長

学校そして、保護者
と考えていく。

(単位：km)	瀬戸内市			磯上		
	延長管理	舗装延長	舗装率	延長管理	舗装延長	舗装率
1 級 市 道	49.9	45.8	91.8%	3.125	3.125	100.0%
2 級 市 道	49.2	48.1	97.8%	1	1	100.0%
そ の 他 市 道	526.8	433.1	82.2%	16.025	12.9	80.5%
一定要件農道				0.825	0.825	100.0%
そ の 他 農 道				4.425	4.025	91.0%

布野 浩子

問 子育て広場の支援をもっと進めたら

答 基本計画を策定し人材も確保する

市 長

基本計画を作り冒険
の森や公園の整備を具
体的に検討していくと
同時に、こどもひろば
を進める役割を担う人
を公募したい。

問 生涯現役応援セン
ター設置に向けた
アンケート結果が出た。
市民のニーズにに応え
られる仕組みをどうす
るのか。

保健福祉部長

65歳以上になったと
き、どのような生活を
送っていたいかという
問いに、働けるうちは
働きたい32%、短時間
勤務やボランティア活
動を行いたい58%と、
一定のニーズがあるこ
とがわかった。働く側
の要望と事業者のニー
ズのマッチングを行う
人材の配置が必要と考
える。

市 長

ハザードマップを早
急につくりかえること
を検討していく。

危機管理部長

問 各種災害時におけ
る指定避難所と指
定緊急避難場所の再考
と住民への周知を。

洪水災害についても
指定緊急避難場所の開
設等の見直しを考えて
いる。表示板設置やハ
ザードマップを活用し
ながら避難場所、避難
経路の周知をしたい。

島津 幸枝

問 指定緊急避難場所の再考と周知を

答 見直しをし、ハザードマップを活用する

産業建設部長

近年大型化する台風
や集中豪雨の被害を最
小化する目的で総合治
水計画の策定を今年度
予定。この計画をもと
に国・県に強く要望し
たい。

保健福祉部長

問 80代の親が50代の
子を養う8050
問題について対応策は。

地域と行政、関係機
関が一体となって支援
できる仕組みを構築し
たい。

市 長

問 高齢に伴う難聴者
の補聴器購入に対
する助成制度を。

難聴の方の生活の質
をどのように維持して
いくかを考えていかな
ければいけない。今後
財源の確保に努めたい。

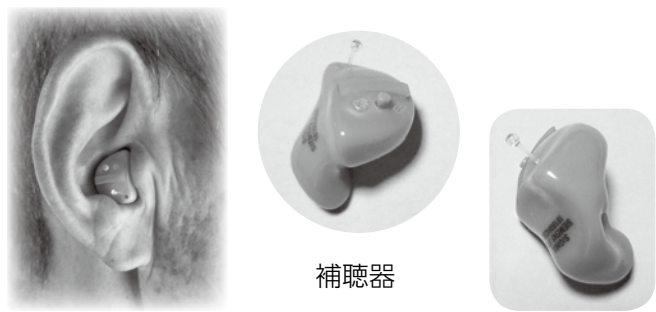


こどもひろばで元気に遊ぶ子どもたち

これからの検討課題
だと考える。場所の問
題もあるが、国からの
支援があるタイミング

市 長

これからの検討課題
だと考える。場所の問
題もあるが、国からの
支援があるタイミング



補聴器



室崎 陸海

問 よりよい美術館にする為の改善が必要

答 来年10周年を迎え整備する方向で検討

問 年間2万から3万人の入館者が訪れる瀬戸内市立美術館は、歴史、伝統、文化の宝庫と言われる瀬戸内市の象徴と言っても過言ではない。

教育次長

美術館は牛窓庁舎を改修して造られており、美術館としてのスペースや構造上の都合により機能が十分に備っていません。施設の改修や増築が必要となつてきている。また、美術専門職員の増員も含めた組織強化も必要であり、現在の体制を見直すことと合わせ、処遇についても検討したい。

産業建設部長

窓診療所を經由し、しおまち唐琴通りを通る観光ルートの整備をどのように考えているのか。

旧牛窓診療所の活用は、物販店舗、イベントスペース、アトリエなど雇用創出や移住、交流人口の増加を目指す複合型施設の運用を考えて年次的に整備していく計画と聞いており、観光部局としても期待している。



瀬戸内市立美術館

問 旧牛窓診療所の活用計画が進みつつあるが、民俗資料館の跡地を駐車場にして、ヨットハーバーや美術館から、旧牛

窓診療所を經由し、しおまち唐琴通りを通る観光ルートの整備をどのように考えているのか。



竹原 幹

問 行幸小学校舎大規模改造は再検討を

答 保護者の皆さんと再度話をする

問 平成28年度に策定した学校施設長寿命化計画により、行幸小学校校舎は、大規模改造計画が進行している。

吉井川に隣接し、山も高台もないこの地区はハザードマップでは、水没すると想定され、被害が広範囲に及ぶとの指摘もある。昨年の西日本豪雨の経験から、危機管理面からも高層化すべきと提案してきた。

この度、改造と改築との比較検討資料が示された。

概算工費は、改造が約16億円、改築が約24億円。改造でいくなら交付税措置があるので、実質負担額は、約14億円安くなる。との説明があった。



老朽化した校舎(行幸小学校)

改造は、計画時約10億円のもののが約16億円と跳ね上がり、改築は、さらに、建物面積、単価

ともに増やされている。また、今後40年間のトータルコストの比較はなく、本当に安上がりなのか疑問である。工事費の差だけで見ると、学習環境が格段に向上すること、地域の拠点としての機能面や、避難所としての地域の安全安心面から見た検討がなされてきたのか。

教育次長

メリット、デメリットを検討し総合的に判断した。避難所としての機能をさらに向上させていく。

保護者の皆さんと話を

市長

高間 直美

問 保育士等の事務の軽減策が必要では

答 支援員を募集する



問 本市の保育現場は、他市に比べて事務作業が多く、遅くまでの残業が目立つ。働き方改革からみても、軽減策が必要ではないか。

子育てアプリを導入して、母子手帳の電子化で子育て情報・災害時の避難情報をリアルタイムで共有できるようにしてはどうか。

現在、子育て情報の集約や調整が課題となつていて、先進事例などを研究する。

保健福祉部参与

近年、提出書類が増え事務負担が多くなつていて、早急に保育現場に支援員を配置し、業務改善を図る。

保健福祉部参与

現在、子育て情報の集約や調整が課題となつていて、先進事例などを研究する。

市長

中高一貫クラスについては、慎重に考えていく必要があるが、次期総合戦略に邑久高校が果たす地方創生という点について着目した計画を作成し、連携を密にしてい

問 邑久高校は来年百周年。連携を強めていく考えは。

教育次長



遅くまで事務作業をする保育士

現在、地域学セトリの教育学課程で市は協力をしている。これからの、ハンセン病等地域に関する学習など連携していく。



瀬戸内市の取り組みを学ぶ 邑久高校生

平原 順二

問 文化観光課などの創設の検討は

答 文化部の創設に向けて進めていく



問 本市には様々な文化財があり、それらの文化財保護について、教育委員会が文化財を調査し、保護する取り組みをしてこられた。しかし、これからは、その文化財を保護するだけでなく、活用する取り組みも同時に進めていかなければなら

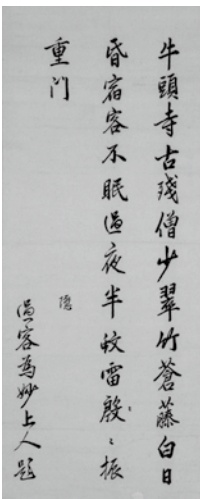
の部分の切り分け方について、まだまだ議論をしていかなければならない点があった。

文化財の保護から活用については、真剣に取り組んでいかなければならないと思つているので、来年度の創設に向けてしっかりと準備を進めていきたい。

教育次長

教育委員会としては、市の文化財保存活用地域計画を策定し、文化と観光の両面からの施策作成ができるような体制づくりを考えている。

このためにも新たな枠組みでの部署の設置は必要である。



通信使漢詩書軸



森香洲作「落雁水指」



仲崎邸主屋表門

知ってますか？

文化財



弘法寺 山門



県道28号岡山牛窓線を西大寺方面から牛窓方面に向かうと、道沿いの左手に朱塗りの大きな門が建っています。県道を挟んで境内が広がる千手山弘法寺（牛窓町千手）の山門です。

創建の年代は不明ですが、棟札によると、現在の建物は享保8年（1723）に再建されたもので、棟梁は邑久郡山田村（現瀬戸内市邑久町上山田）の尾形久兵衛であったことが分かります。

三間一戸と呼ばれる形式の門で、屋根は入母屋造、本瓦葺の大型の重層門です。

軒下の木組みなど随所に高い技術を見せており、豪快さと格調高さを兼ね備えた建築物として高く評価され、岡山県の重要文化財に指定されています。

★地域のかがやき★

地域の写真を市民のみなさんから募集します



牛北フェス(牛窓北小学校)



軽音楽器体験講座
(中央公民館)



星空ゆかたファッションショー
(中央公民館)

私たちが議会だよりを担当します



スポーツ吹矢長船クラブ(長船公民館)

毎日、暑い日が続いています。水分や塩分、そして休息を十分にとって体調管理に気を付けてください。

6月議会から新体制となり、議会だよりの編集委員も新しくなりました。

本会議のインターネット中継がスマートフォン・タブレット等でもご覧いただけるようになりました。次回から、一般質問の記事などにQRコードを取り入れて、紙面とホームページが連携できるようにしていきたいと思っています。

新しい企画も含めて、議会や地域の様子をわかりやすく、読みやすくお伝えできる議会だよりを目指していきますので、二年間よろしくお願ひいたします。

(小谷和志)

編集後記

次回定例会の予定

お気軽に傍聴してください。

(インターネット中継のある日)

都合により、日程が変更となる場合もあります。

8月28日(水)	本会議	9:30～
9月 4日(水)	本会議	9:30～ 一般質問
5日(木)	本会議	9:30～ 一般質問
6日(金)	本会議	9:30～ 一般質問
9日(月)	本会議	9:30～
20日(金)	本会議	9:30～

本会議の映像を、生中継および録画放映でご覧になれます。



●お問い合わせは議会事務局 (0869)22-0979までお願いします。

E-メールアドレス gikaijimu@city.setouchi.lg.jp

瀬戸内市議会ホームページアドレス <http://www.city.setouchi.lg.jp> この市議会だよりは再生紙を使用しています